

ケータイ・スマホ 3つのルール

携帯電話やスマートフォン、タブレットやインターネット通信が可能なゲーム機器などはとても便利なものです。反面、子どもたちの生活に大きな影響を及ぼしたり、トラブルに巻き込まれたりすることも…。持たせるのなら次のルールを家庭で徹底してください！

① 携帯電話やスマホなどの使用時間は、1日、 小学校中学年～1時間以内、高学年・中学生～2時間以内に。

1日のうち2時間以上携帯電話やスマートフォンなどを使っている子は、市内の中学3年生で45%、小学6年生で34%もいます。その結果、ほかのことがおろそかになることも…。1日の中でやるべきことを考えると、使用する時間は2時間以内に！

自分のために、自分の時間は自分できちんと管理できる強い心を育てましょう！

② ケータイやスマホなどの使用時刻は、 小学校中学年～夜7時、高学年は8時、中学生は9時まで。 それ以降は自分の部屋に持ち込ませない。

市内の中学校3年生で、夜の11時以降も使用している人は48%にもなります。でも友だちから着信がきたらすぐ返信しなければ無視されることもあるよう。だから子どもたちみんなで時間を決めて使用させることが大切。ご家庭で使用時刻をしっかりと守らせてください。それ以降は、それぞれの未来のために時間をしっかり使わせましょう！

※学習面やその他の特別な事情で使用するときは、お子さんと話し合ってください。

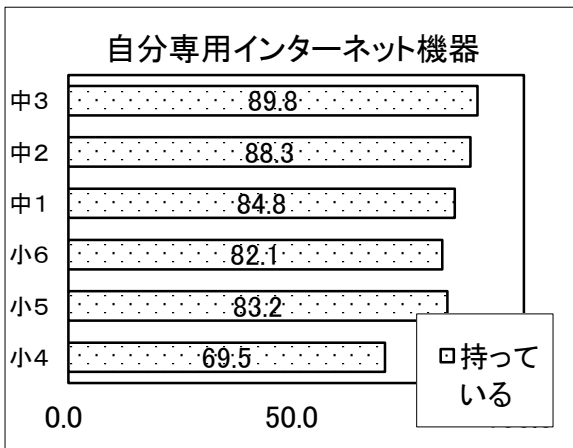
③ 携帯電話・スマホなどには、フィルタリングをかけましょう。

携帯電話会社のフィルタリングサービスを使うと、有害サイトにつながらなくなりますので、事故を防ぎ、安全に使用することができます。フィルタリングの設定はとても重要です。子どもが嫌がっても、フィルタリングを設定してあげましょう！

3つのルールをもとに、お子さんとよく話し合いましょう！
大人どうしが声をかけ合い話し合って、よりよい環境をつくりましよう！

登別市に小中学生をお持ちの皆様へ

◎ 携帯電話やスマートフォンなどの所持率がグングン高まっています！



登別市の子どもたちの多くは、自分専用のインターネット機器を持っています。小学校高学年ではゲーム機や音楽プレイヤーの所持率が7割を超え、中学生になるとスマートフォンの所持率が5割を超えます。

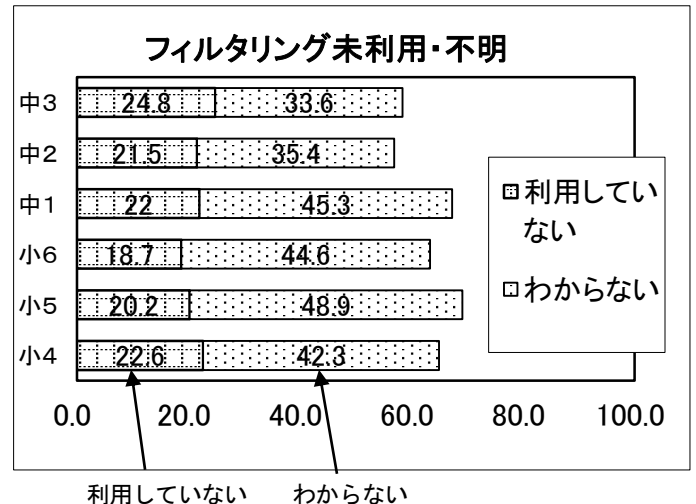
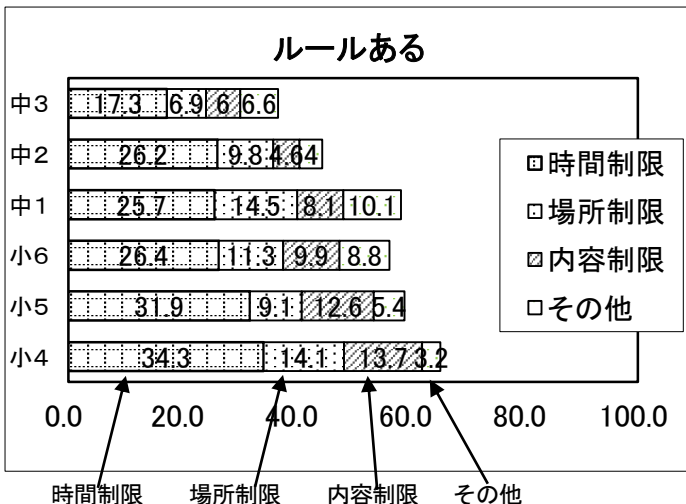
それともない、全国的に子どもたちが事件に巻き込まれたり、子どもたちの間でトラブルが発生したりすることも起こってきています。

子どもたちがさまざまな機器を上手に使っていきながら、家庭と学校、地域が力を合わせていくことが急がれています。

◎ 家庭と学校が同じルールで子どもたちを導いていきましょう！

- ①携帯電話やスマホなどの使用時間は、長くても、
小学校中学年では1日1時間以内に、高学年や中学生では1日2時間以内に。
- ②携帯電話やスマホなどの使用時刻は、中学年は夜7時、高学年は8時、中学生は9時まで。それ以降は自分の部屋に持ち込ませないように。
- ③携帯電話やスマホなどには、フィルタリングをかけること。

そこで、上記の3つのルールを作りました。子どもたちの安全をできるだけ確保することと、子どもたち一人一人の時間を確保することをねらいとしています。学校でもこのルールをもとに指導をしていきますので、ご家庭でもお子様と十分話し合い、ご家庭でのルールづくりに取り組むとともに、フィルタリングの設定をしてください。



携帯電話やスマートフォンなどを上手に使いこなす力を
子どもたちに身に付けさせていきましょう。

登別市PTA連合会 登別市校長会 登別市教育委員会

※ 数字は27年10月に市内小学4年生以上で行った調査の結果で、調査人数を100とした%です。